

# 防災訓練計画書

R2.1.24 災害医療対策会議  
【資料2-①】

課名・対策名 健康支援課 医療救護対策

訓練日 9月8日(日)

参加予定人数(職員)	28人	参加氏名	災害医療本部員・応急救護所要員(市職員)、習志野市医師会、習志野市歯科医師会、習志野市薬剤師会、市内4病院、習志野市アマチュア無線非常時通信連絡会 の各会員
------------	-----	------	--

訓練会場	災害医療本部 (GF会議室) 災害拠点病院・市内救急告示病院(4ヶ所) 各応急救護所
------	---

目的	各応急救護所における設置・運営訓練および災害医療本部、各応急救護所(市内4ヶ所)、災害拠点病院・救急告示病院(市内4ヶ所)間の情報伝達訓練(無線による画像電送訓練含む)を実施し、各機関の役割や課題の共有を図ることを目的とする。
----	---

到達目標	①アクションカードに基づく各自の役割を認識し、その役割を担うことができる。 ②応急救護所において傷病者を的確にトリアージし、医療本部・各病院との情報伝達(画像含む)により搬送準備ができる。 ③START法による一次トリアージの理解が深まり、応急救護所で多職種が連携し、的確なトリアージができる。
------	---

訓練想定	令和元年9月8日(日)午前9時00分に習志野市直下を震源とするM7.3の地震が発生し、習志野市では震度6強を観測
------	--

時間	災害対策本部(事務局)タイムスケジュール	訓練項目	訓練担当	訓練内容	使用する資機材等(物資含む)	
					名称	使用数
前日			各自	災害時に備えて、市担当者及び関係団体が各自の配置先を把握し、必要物品の準備。		
8:30			市職員	健康支援課集合。事前申し合せ事項確認し、各救護所へ出発。		
9:00	地震発生	参集訓練	各自	習志野市直下を震源とするM7.3の地震が発生し、習志野市では震度6強を観測。(自宅位置で各自1分間シェイクアウト後出発) 現地集合(9:10に参集完了するよう集合)		
9:10	参集					
9:10 ~ 9:50	設営準備 (情報連絡連携訓練含む)	災害医療本部設置・ 応急救護所設置訓練	災害医療本部担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員及び関係機関の参集状況を把握。</li> <li>自動参集後、災害医療本部担当職員、担当スタッフとともに、直ちに災害医療本部設置準備。</li> <li>健康支援課協働倉庫から必要物品を医療本部に運ぶ。</li> <li>無線の設営を優先し、並行して各役割分担を決定。</li> <li>災害医療本部設置。</li> <li>応急救護所の設置状況、病院の被災状況を情報収集。</li> </ul>	無線機器 ホワイトボード どこでもシート 市内地図 ヘルメット 防災ベスト 医療本部消耗品 ボックス	一式 4 1 2 人数分
			応急救護所担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員及び関係機関の参集状況を確認。</li> <li>自動参集後、各応急救護所担当職員、担当スタッフとともに、直ちに各応急救護所設置準備。</li> <li>防災倉庫の鍵位置を全員で確認し、倉庫・保健室から必要物品を応急救護所に運ぶ。</li> <li>停電のため発電機を起動し、バルーンライトを点灯。</li> <li>無線の設営を優先し、並行して各役割分担を決定。</li> <li>応急救護所設置。</li> <li>参集状況を医療本部へ報告。</li> <li>災害物品・医薬材料備蓄品の確認。</li> </ul>	無線機器 発電機 カセットボンベ バルーンライト ホワイトボード 机、椅子 どこでもシート 救護所医薬品・消耗品ボックス ヘルメット 防災ベスト	一式 4本 各種 人数分
10:10 ~ 11:00	情報発信・本部会議 集計業務	傷病者受け入れ開始	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害医療本部、各応急救護所(市内4ヶ所)、災害拠点病院・救急告示病院間(市内4ヶ所)の合計9ヶ所にて仮想のミッションを付与。</li> <li>①応急救護所におけるトリアージ訓練及び傷病者に対する応急救護処置訓練。</li> <li>②アマチュア無線を使用し、傷病者の受け入れや搬送準備、人員要求等を行う情報伝達訓練を実施する。 傷病者の受け入れ確認においては、アマチュア無線による画像電送手法を実施。</li> </ul>	情報記録票 傷病者一覧 現場トリアージ搬送依頼リスト 災害時診療録		
11:15 ~ 12:15			トリアージ訓練・無線訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>③応急救護所では、傷病者トリアージ訓練 ・複数事例を各応急救護所でトリアージ実施 ・所要時間、件数を測定する ・搬送者依頼リストを作成 ・答え合わせ</li> <li>④4病院・医療本部では、仮想ミッションに対応 ・傷病者搬送手段の確保(救急車・自衛隊・Drヘリ) ・医薬品・衛生材料の確保(酸素・水・医薬品) ・医療スタッフの人員要望(医師・薬剤師・看護師) ・受援者受け入れ(DMAT、医療チーム)</li> </ul>		
12:30	撤収作業			撤収作業 反省会 解散	反省会記録用紙	